2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　新日本電工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5563　　ＵＲＬ　https://www.nippondenko.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）青木　泰
問合せ先責任者　（役職名）執行役員総務部長　　（氏名）田中　徹　　ＴＥＬ　03-6860-6800

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	58,907	1.8	7,315	131.6	△1,246	―	△1,380	―
2025年12月期第３四半期	57,864	2.5	3,159	△13.6	1,368	△43.9	439	△71.5

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　615百万円（△50.1%）　2025年12月期第３四半期　1,234百万円（△46.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	△11.06	―
2025年12月期第３四半期	3.25	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	94,404	70,119	74.3
2025年12月期	93,414	71,025	76.0

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　70,119百万円　2025年12月期　71,025百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	5.00	―	7.00	12.00
2026年12月期	―	5.50	―		
2026年12月期（予想）				11.50	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2025年12月期期末配当金の内訳　普通配当　6円00銭　記念配当　1円00銭（創業100周年記念配当）

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,100	4.9	11,000	113.1	1,500	△44.5	500	△64.8	4.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	125,437,664株	2025年12月期	137,386,472株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	560,694株	2025年12月期	12,597,919株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	124,829,829株	2025年12月期３Ｑ	135,289,820株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。上記の予想に関する事項につきましては、添付資料の10ページ「３．補足説明資料」をご参照下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）経営成績の概況 …… 2
（２）財務状態の概況 …… 2
（３）今後の見通し …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9
３．補足説明資料 …… 10
（１）連結業績 …… 10
（２）事業別業績 …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当社グループの経営成績等の概況については、添付資料10ページ「３．補足説明資料」に記載しておりますのでご覧ください。

（２）当期の財務状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ990百万円増加し94,404百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ418百万円増加し44,837百万円となりました。固定資産は投資有価証券などが減少した一方で、有形固定資産などの増加により、前連結会計年度末と比べ572百万円増加し49,566百万円となりました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は、短期借入金などの増加により、前連結会計年度末と比べ1,896百万円増加し24,285百万円となりました。なお、有利子負債（短期借入金、１年内返済予定の長期借入金、リース債務（流動負債）、長期借入金、リース債務（固定負債））は379百万円増加し14,205百万円となりました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ906百万円減少し70,119百万円となりました。

（３）今後の見通し

2026年12月期の業績予想につきましては、2026年８月５日に「2026年12月期 第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました業績予想からの変更はありません。

また、今後の見通しについては、添付資料10ページ「３．補足説明資料」に記載しておりますのでご覧ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,024	5,747
受取手形及び売掛金	10,864	9,890
商品及び製品	15,351	13,297
仕掛品	231	259
原材料及び貯蔵品	10,558	13,114
その他	1,389	2,528
流動資産合計	44,419	44,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,393	9,068
機械装置及び運搬具（純額）	10,474	10,455
土地	5,329	5,324
リース資産（純額）	2,808	2,709
建設仮勘定	691	3,447
その他（純額）	560	662
有形固定資産合計	27,257	31,668
無形固定資産	812	743
投資その他の資産		
投資有価証券	19,154	14,526
退職給付に係る資産	1,147	960
繰延税金資産	339	1,232
その他	282	434
投資その他の資産合計	20,924	17,155
固定資産合計	48,994	49,566
資産合計	93,414	94,404

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,436	3,501
短期借入金	3,500	5,000
１年内返済予定の長期借入金	2,100	1,550
リース債務	183	206
未払法人税等	394	1,813
賞与引当金	269	750
役員賞与引当金	39	－
設備関係支払手形	1	2
その他	4,055	3,628
流動負債合計	13,981	16,452
固定負債		
長期借入金	4,378	3,887
リース債務	3,663	3,561
その他	364	383
固定負債合計	8,407	7,833
負債合計	22,388	24,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,120	11,120
資本剰余金	17,484	13,829
利益剰余金	40,228	37,287
自己株式	△3,865	△172
株主資本合計	64,967	62,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,909	4,355
為替換算調整勘定	1,839	2,485
退職給付に係る調整累計額	1,308	1,212
その他の包括利益累計額合計	6,057	8,053
純資産合計	71,025	70,119
負債純資産合計	93,414	94,404

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	57,864	58,907
売上原価	49,290	45,775
売上総利益	8,574	13,132
販売費及び一般管理費	5,414	5,816
営業利益	3,159	7,315
営業外収益		
受取利息	53	2
受取配当金	86	98
受取補償金	2	86
その他	211	158
営業外収益合計	354	345
営業外費用		
支払利息	435	439
持分法による投資損失	1,036	7,743
固定資産除却損	335	451
その他	338	272
営業外費用合計	2,145	8,907
経常利益又は経常損失（△）	1,368	△1,246
特別利益		
固定資産売却益	－	285
特別利益合計	－	285
特別損失		
固定資産除却損	－	74
投資有価証券評価損	1	134
環境対策費	180	－
その他	6	－
特別損失合計	187	209
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	1,180	△1,169
法人税、住民税及び事業税	655	2,065
法人税等調整額	85	△1,854
法人税等合計	740	211
四半期純利益又は四半期純損失（△）	439	△1,380
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	439	△1,380

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	439	△1,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	888	1,445
繰延ヘッジ損益	△0	－
退職給付に係る調整額	△102	△95
持分法適用会社に対する持分相当額	9	646
その他の包括利益合計	794	1,996
四半期包括利益	1,234	615
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,234	615

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	合金鉄事業	機能材料事業	焼却灰資源化事業	アクアソリューション事業	電力事業	計				
売上高										
顧客との契約から生じる収益	36,527	10,924	6,581	1,227	1,007	56,268	1,596	57,864	－	57,864
外部顧客への売上高	36,527	10,924	6,581	1,227	1,007	56,268	1,596	57,864	－	57,864
セグメント間の内部売上高又は振替高	68	－	－	－	－	68	14	83	△83	－
計	36,596	10,924	6,581	1,227	1,007	56,336	1,611	57,948	△83	57,864
セグメント利益又は損失（△）	△1,883	1,102	1,517	59	267	1,063	305	1,368	－	1,368

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にその他子会社事業となります。

２．セグメント利益又は損失（△）の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	合金鉄事業	機能材料事業	焼却灰資源化事業	アクアソリューション事業	電力事業	計				
売上高										
顧客との契約から生じる収益	36,621	9,939	8,532	1,159	888	57,140	1,766	58,907	－	58,907
外部顧客への売上高	36,621	9,939	8,532	1,159	888	57,140	1,766	58,907	－	58,907
セグメント間の内部売上高又は振替高	71	－	－	－	－	71	17	88	△88	－
計	36,692	9,939	8,532	1,159	888	57,212	1,784	58,996	△88	58,907
セグメント利益又は損失（△）	△5,356	966	2,589	47	172	△1,580	334	△1,246	－	△1,246

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にその他子会社事業となります。

２．セグメント利益又は損失（△）の合計は、四半期連結損益計算書の経常損失（△）と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）
当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	2,644百万円	2,960百万円

３．補足説明資料

（１）連結業績

（単位：億円　億円未満四捨五入）

	2025年		2026年		前期比	
	3Q累計	通期	3Q累計	通期見通	3Q累計	通期
売上高	579	773	589	811	10	38
経常利益	14	27	△12	15	△26	△12
実力ベース経常利益※	32	53	51	75	19	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	4	14	△14	5	△18	△9
１株当たり四半期純利益（円）	3.3	10.7	△11.1	4.0	△14.3	△6.7

※実力ベース経常利益：在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

当第３四半期連結会計期間は、合金鉄事業において収益改善が進んだことや円安の影響に加え、焼却灰処理量増加及び溶融メタル市況の高位安定により、実力ベース経常利益は19億円増益の51億円となった。一方で、海外合金鉄事業においてパータマフェロアロイズ社に対する投資損失を計上したことにより、経常損益は26億円減益の12億円の経常損失となった。（詳細については2026年８月５日に開示した「関係会社株式評価損の計上及び持分法による投資損失計上に関するお知らせ」を参照）

通期においては、円安効果に加え、焼却灰処理量の増加や溶融メタル市況の高位安定も大きく寄与し、実力ベース経常利益は前期比22億円増益の75億円となる見込み。経常利益は、第2四半期での投資損失計上の影響が大きく、前期比12億円減益となる15億円を見込む。

（２）事業別業績

（単位：億円　億円未満四捨五入）

売上高	2025年		2026年		前期比	
	3Q累計	通期	3Q累計	通期見通	3Q累計	通期
合金鉄事業	365	484	366	511	1	27
機能材料事業	109	148	99	136	△10	△12
焼却灰資源化事業	66	89	85	118	20	29
アクアソリューション事業	12	17	12	18	△1	1
電力事業	10	14	9	13	△1	△1
その他	16	21	18	16	2	△5
合計	579	773	589	811	10	38

経常利益		2025年		2026年		前期比	
		3Q累計	通期	3Q累計	通期見通	3Q累計	通期
合金鉄		△19	△21	△54	△40	△35	△19
	うち国内	△8	△7	24	37	32	44
	うち海外	△10	△14	△78	△77	△68	△63
機能材料事業		11	19	10	15	△1	△4
焼却灰資源化事業		15	21	26	35	11	14
アクアソリューション事業		1	1	0	1	△0	0
電力事業		3	4	2	2	△1	△2
その他		3	3	3	3	0	0
合計		14	27	△12	15	△26	△12

実力ベース経常利益		2025年		2026年		前期比	
		3Q累計	通期	3Q累計	通期見通	3Q累計	通期
合金鉄事業		△2	2	9	19	11	17
	うち国内	5	12	14	23	9	11
	うち海外	△7	△10	△5	△4	2	6
機能材料事業		12	22	10	15	△2	△7
焼却灰資源化事業		15	21	26	35	11	14
アクアソリューション事業		1	1	0	1	△1	0
電力事業		3	4	2	3	△1	△1
その他		3	3	3	3	0	0
合計		32	53	51	75	19	22

（合金鉄事業）
国内合金鉄事業については、収益改善や為替影響等により実力ベース経常利益は前年同期比９億円増益の14億円となった。通期の実力ベース経常利益は前期比11億円増益の23億円を見込む。
海外合金鉄事業は、パータマフェロアロイズ社の業績低迷により実力ベースで５億円の経常損失となった。通期の実力ベース経常損益は、同社への投資損失の計上により、下期の収益は改善が見込まれ、前期比６億円増益の４億円の経常損失を見込む。

（機能材料事業）
電池材料関連製品は、リチウムイオン電池正極材のOEM契約一部終了、及び水素吸蔵合金の需要減少に伴い販売数量が減少した。一方で、電子部品関連製品は、AIデータセンター市場を背景とする需要により販売数量は堅調に推移した。その他製品についても販売は堅調を維持した。以上の結果、実力ベース経常利益は前年同期比２億円減益の10億円となった。
通期においては電池材料需要低迷の影響が大きく、実力ベース経常利益は、前期比７億円減益となる15億円を見込む。

（焼却灰資源化事業）
焼却灰収集量及び処理量の増加、並びに溶融メタルに関連する貴金属市況の高位安定が継続し増収増益となった。以上の結果、実力ベース経常利益は前年同期比11億円増益の26億円となった。
通期の実力ベース経常利益は、前期比14億円増益の35億円を見込む。

（アクアソリューション事業）
純水製造装置及び排水処理装置の販売が堅調に推移した結果、実力ベース経常利益は前年同期から横ばいとなった。
通期の実力ベース経常利益も前期比並みの１億円を見込む。

（電力事業）
水力発電所は順調に稼働したが、降雨に恵まれず、実力ベース経常利益は前年同期比１億円減益の２億円となった。
通期の実力ベース経常利益においても、前期比１億円減益の３億円を見込む。

＜参考指標＞

欧州高炭素フェロマンガン市況（出典：Fastmarkets）　（単位：$/t）

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2024年	1,153	1,348	1,341	1,068	1,227
2025年	1,151	1,202	1,159	1,187	1,175
2026年	1,291	1,302	1,335		

米国高炭素フェロマンガン市況（出典：METALS WEEK）　（単位：$/t）

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2024年	1,217	1,423	1,567	1,369	1,394
2025年	1,189	1,332	1,285	1,133	1,235
2026年	1,229	1,345	1,361		

マンガン鉱石市況　（出典：Fastmarkets）　（単位：$/Mn%）

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2024年	4.3	6.7	7.1	4.1	5.6
2025年	4.6	4.5	4.2	4.5	4.5
2026年	5.2	5.4	4.8		

為替レート　（単位：円/$）

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2025年	153	145	148	154	150
2026年	157	160	159		